

## 保健学科図書室の利用

保健学科図書室 江口 澄子

### 1) 開室時間

月・火・木・金	8:45～20:00
水曜日	8:30～18:00
土曜日	9:00～18:00

- 都合により閉室する際は掲示にて通知
- 閉室時は図書室前に返却ポスト設置
- 日曜日、祝日、8月特別休業日（お盆）、12月29日～1月3日（年末年始）は休室します。

### 2) 入 室

- 教科書、参考書、ノート、筆記用具以外は持ち込めません。
- 鞆、バッグ等はコイン返却式ロッカーに入れて入室してください。



### 3) 閲 覧

- 備え付けの図書、雑誌等は、自由に閲覧できます。ただし、使った後は必ず元の位置に納めてください。わからない時は、カウンターに返してください。

### 4) 貸 出

- 冊数は一人3冊まで、期限は2週間です。医学分館と冊数は異なる
- 学生証と貸出希望図書を提出してください
- 辞典、事典、辞書、文献集等禁帯出ラベル貼付図書及び雑誌は貸出しできません。
- コピーのための一時貸出は行いますのでカウンターにて持ち出し手続きを行い、終了後チェックを受けたのち書架へ戻してください。
- 返却チェック無しに直接書架に戻さない。教室・チュートリアル室等への一時貸出（当日返却）の際も同様の手続き。返却ポストへの返却は不可。学生用コピー機IFロビーに設置、図書室内のものは教職員用のカードが必要。

#### 実習中長期貸出

#### 事前に図書室にて掲示

- PT, OTは実習期間中+前2週間+後1週間
- Ns.は[成人・精神・地域]の実習期間希望学生対象貸出日より1ヶ月



## 5) 返 却

- 借用図書を出し、**履修番号**を申し出てください。**学部生「2051～8桁」院生「5521～8桁」**
- 注意：借用図書は、本人が責任をもってください。
- 返却の際、図書は直接書架に戻さず必ずカウンターへ返してください。**司書不在時は履修番号を記載したメモを返却図書にはさみカウンターに**
- 閉室時は、入口前に設置してある返却ポストへ入れてください。

### 附属図書館・医学分館図書の貸出、返却について

- 附属図書館・医学分館にて貸出の場合  
附属図書館・医学分館どちらにも返却可能ですが保健学科図書室に返却はできません。
- 保健学科図書室にて貸出の場合  
附属図書館・医学分館どちらにも返却はできません、必ず保健学科図書室へ返却して下さい。

## 6) 延滞及び紛失

- 返却日を超過した図書がある場合は、返却後でなければ貸出利用はできません。
- 1ヶ月以上の延滞者は返却の際、期限厳守の**誓約書**を記入し図書室担当教官へ提出していただきます。
- 誓約書提出対象学生は図書室前白板に表示の上直接電話にて督促、臨床実習前など注意。また、紛失の際は速やかに申し出てください。一定期間を過ぎても図書が見つからない場合は、現物弁償となります。

## 7) 学生用パソコン

- 4台の学生用パソコンが設置されています。これは文献及び蔵書検索専用のものです。
- 授業の課題等の利用は、304講義室（情報処理演習室）を利用してください。
- 文献検索・所蔵検索等はPCで、入手希望資料が大学未所蔵の場合は学外に依頼、**坂本地区以外**は取り寄せ可能だが受付は**医学分館**。
- プリンターがないためメモリースティック等保存できるものを準備。

## OPACでの保健学科所蔵資料の表記

OPAC所在欄表記	実際の所蔵
坂本地区 保健学科図書室	保健学科図書室
坂本地区 医学保健理学療法	保健学科理学療法専攻教官研究室
坂本地区 医学保健作業療法	保健学科作業療法専攻教官研究室
坂本地区 医学保健看護学	保健学科看護学専攻教官研究室

## 8) その他

- その他わからないことがあったら係員に尋ねてください。
- なお、文教地区には中央図書館、坂本地区には、医学分館並びに医学共同図書室（長崎大学病院外来棟10F）がありますので利用してください。

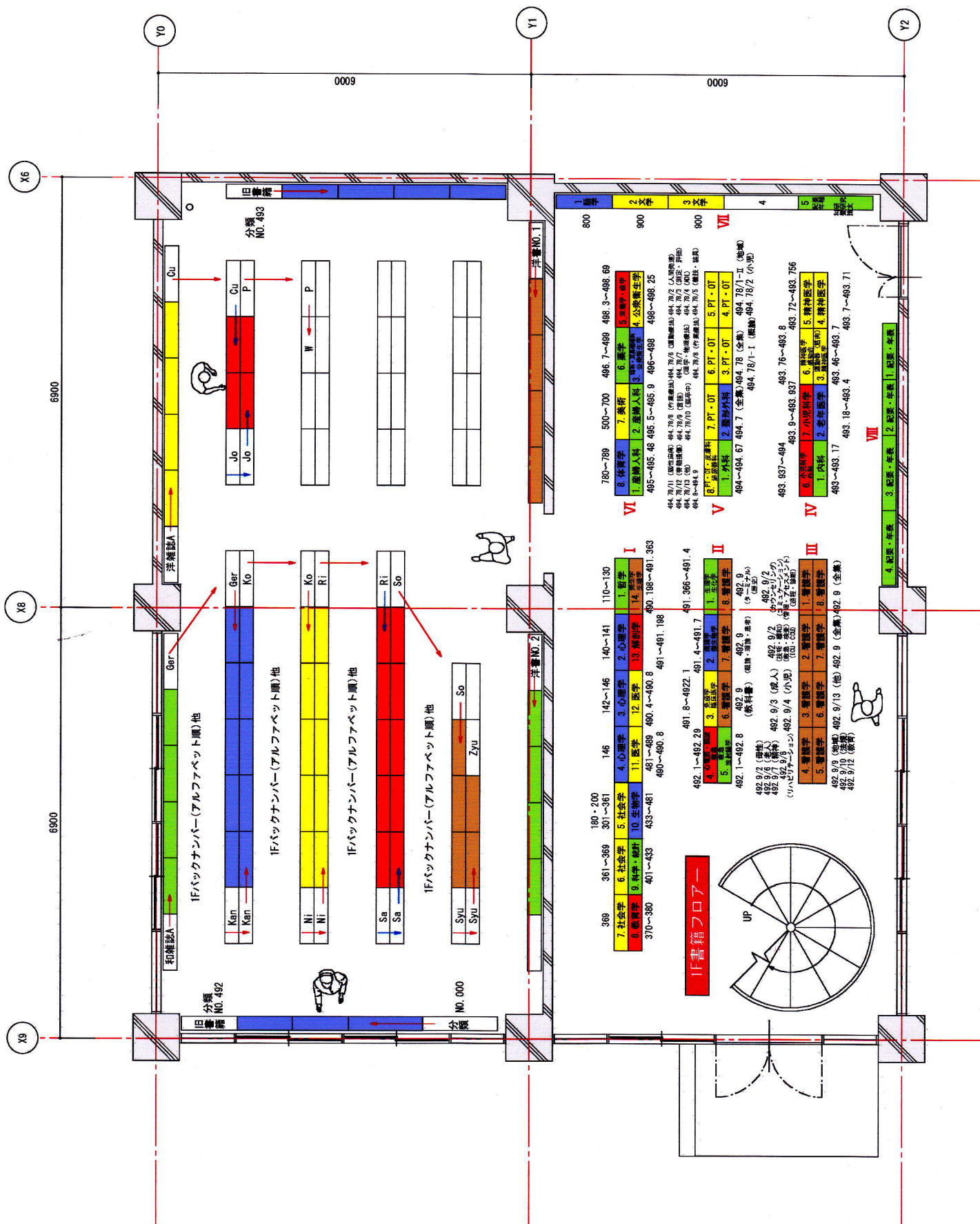
## 図書室配置図説明

保健学科図書室・・・保健学科校舎2F ロビーエレベーター横  
入口は2Fから、らせん階段で1Fへ

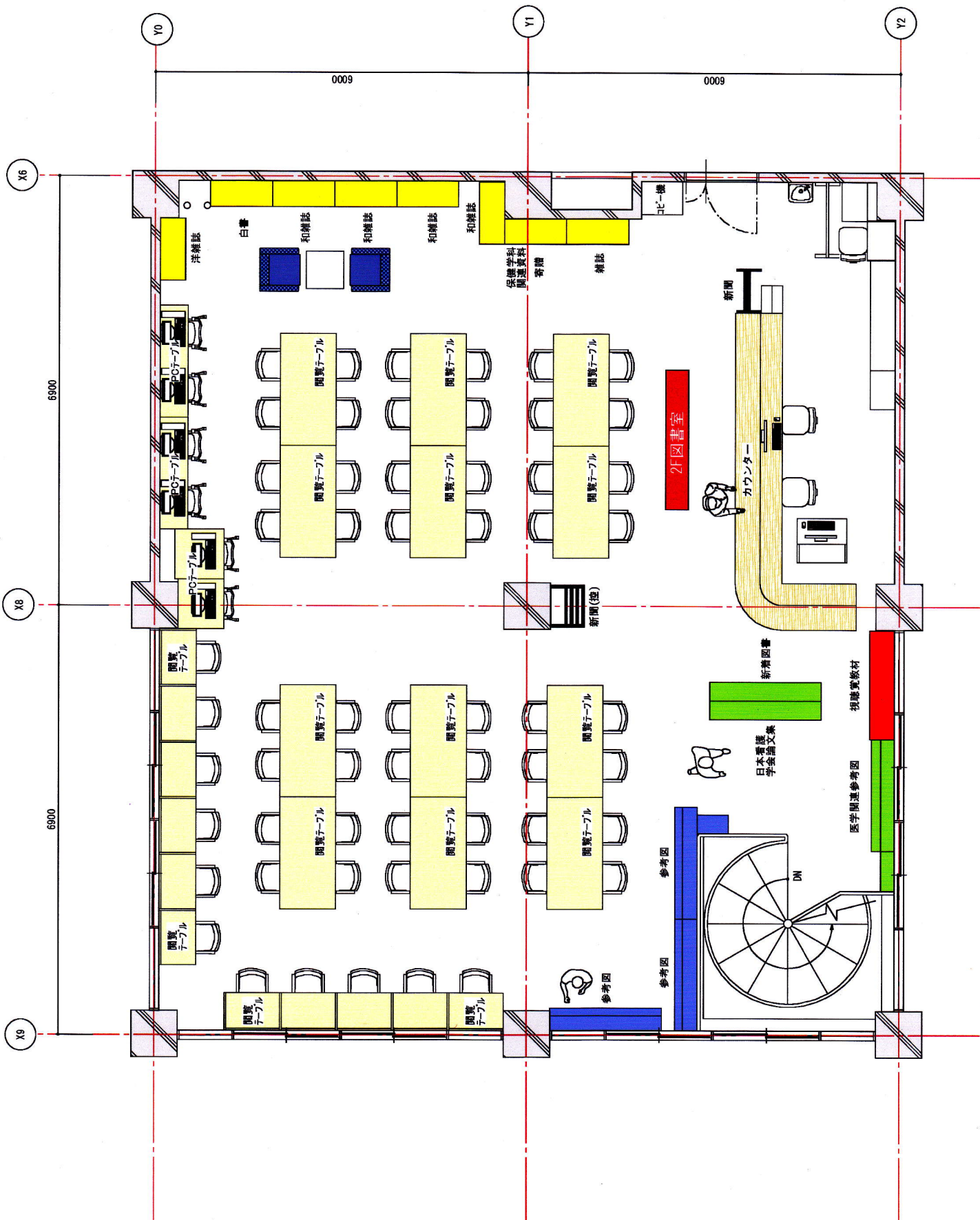
2F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンター</li> <li>・閲覧席</li> <li>・図書「本年度購入図書」、「日本看護学会論文集」、「辞書等参考資料」</li> <li>・視聴覚教材（閉架キャビネット）</li> <li>・白書・・・PC閲覧可能なものは購入中止、書架に明記</li> <li>・雑誌・・・前年度まで（2011, 2012）</li> <li>・長崎大学医学部保健学科関連資料</li> </ul>
1F	<p>前後で図書・雑誌Back Numberスペースに区別</p> <p>図書スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書・・・書架I～VII</li> <li>・他の大学、研究機関関係資料「紀要」「卒論」「研究収録等」・・・書架VIII</li> </ul> <p>雑誌Back Numberスペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌Back Number</li> <li>・洋書・・・中央壁側</li> <li>・旧書籍・・・左右壁側</li> </ul>

## Ns, PT, OT 細分類表

- ・ 専門図書室のため、Ns, PT, OT関連図書が約3割を占めそれらの図書を出来る限り利用しやすくなるようにNs, PT, OT関連図書を独自分類で配架している。
- ・ 場合によってはOPAC表示の分類番号と異なるのでその際は図書IDを確認しカウンターへ。
- ・ Ns, PT, OTでまとめた上で専門別に配架しているので特定の図書を検索する以外「～に関する」図書という場合は直接書架をあたっても簡単に探せる







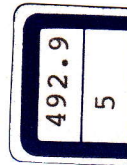


保健学科図書室は看護学及びPT・OT関連図書が半数以上を占めるため、それらの図書ができるだけ集中するよう独自分類を設けています。場合によってはOPAC検索による請求番号とは異なる書架に配下されていることもありますので、図書IDを確認の上カウンターまで

看護学・理学療法学・作業療法学 細分類表

	看護学 492.9		PT OT 494.78
492.9/1	概論／歴史／ホスピス／文学	494.78/1-I, 1-II	リハビリテーション概論 (1-I) 地域／老人 (1-II)
492.9/2	管理／過程／診断／コミュニケーション／計画／技術／緩和ケア／救急	494.78/2	人間発達
492.9/3	成人看護	494.78/3	測定と評価
492.9/4	小児看護	494.78/4	ADL
492.9/5	母性看護	494.78/5	義肢／装具／自具(切断 etc)
492.9/6	老人看護	494.78/6	運動療法
492.9/7	精神科看護	494.78/7	物理療法 (理学療法)
492.9/8	リハビリテーション看護	494.78/8	作業療法 (感覚統合／精神科)
492.9/9	公衆衛生／地域／訪問／在宅看護	494.78/9	言語／聴覚／視覚
492.9/10	制度／法的責任事項	494.78/10	脳卒中その他の片麻痺(失行／失語／失認)
492.9/11	看護教育	494.78/11	脳性麻痺その他の肢体不自由
492.9/12	調査／研究	494.78/12	脊髄損傷その他の対麻痺
492.9/13	看護のための基礎科学	494.78/13	その他(運動学／工学／レクリエーション／生活環境／嚥下障害)

例:「カラー写真で学ぶ妊産褥婦のケア」

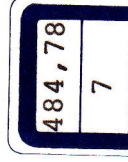


請求番号

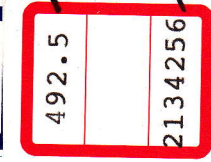


図書ID

例:「ケースで学ぶ理学療法臨床思考 臨床推論能力スキルアップ」



請求番号



図書ID